



2015年1月14日

# 株式会社テイツー (JASDAQ 7610)

2015年2月期 第3四半期 決算説明資料



# 2015年2月期 第3四半期 決算説明

# 2015年2月期 第3四半期 業績の概要

## ●連結損益計算書

(単位:百万円)	2014年 2月期 3Q累計期間	2015年 2月期 3Q累計期間	増 減
売上高	22,374	20,826	△1,547
売上総利益	6,203	5,821	△381
営業利益	160	△330	△490
経常利益	157	△324	△481
四半期純利益	28	△258	△287

1株当たり四半期純利益	0円56銭/株	△5円11銭/株
-------------	---------	----------

※2013年9月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## ●比較損益計算書(個別)

(単位:百万円)	2014年 2月期 3Q累計期間	2015年 2月期 3Q累計期間	増 減
売上高	22,371	20,810	△1,561
売上総利益	6,205	5,823	△381
営業利益	232	△249	△482
経常利益	194	△253	△447
四半期純利益	77	△189	△266

### 売 上 高

前年同期から減収。

古本は期初からの事業再構築により、前年並みに回復。また、専門店出店等によりトレカは新品・中古ともに増収。一方、期初に想定していた以上に、新品・中古ゲームが低調に推移し、その減収幅を補えず総額で減収。

### 営業利益/経常利益

前年同期から減益。

減収要因による売上総利益の減少、及び出店やシステム投資等による販管費の増加により、個別において営業損失/経常損失を計上。

上記個別の減益に加えて、連結子会社の営業損失/経常損失が増大。

### 四 半 期 純 利 益

前年同期から減益。

経常利益の減少により、四半期純利益は減少。

# 2015年2月期 第3四半期 連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)	2014/2末		2014/11末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	7,395	66.3%	6,767	63.2%	△627
現預金	2,725	24.4%	1,481	13.8%	△1,244
売掛金	360	3.2%	332	3.1%	△27
商品	3,815	34.2%	4,302	40.2%	487
貯蔵品	24	0.2%	21	0.2%	△3
その他	469	4.2%	628	5.9%	158
<b>固定資産</b>	3,763	33.7%	3,934	36.8%	170
<b>有形固定資産</b>	1,111	10.0%	1,092	10.2%	△19
建物及び構築物(純額)	624	5.6%	600	5.6%	△23
その他(純額)	487	4.4%	492	4.6%	4
<b>無形固定資産</b>	118	1.1%	236	2.2%	118
<b>投資その他の資産</b>	2,533	22.7%	2,605	24.3%	71
差入保証金	1,252	11.2%	1,286	12.0%	33
投資有価証券、子会社/ 関係会社株式	216	1.9%	236	2.2%	19
その他	1,064	9.5%	1,083	10.1%	18
<b>総資産</b>	11,159	100.0%	10,702	100.0%	△457

(単位:百万円)	2014/2末		2014/11末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>負債合計</b>	6,097	54.6%	5,962	55.7%	△135
<b>流動負債</b>	3,626	32.5%	4,016	37.5%	390
買掛金	1,094	9.8%	1,515	14.2%	420
短期借入金	0	0.0%	0	0.0%	0
1年内長期借入金	1,741	15.6%	1,761	16.5%	19
未払法人税等	0	0.0%	0	0.0%	0
その他	790	7.1%	739	6.9%	△50
<b>固定負債</b>	2,471	22.1%	1,945	18.2%	△525
長期借入金	1,526	13.7%	1,038	9.7%	△487
役員退職慰労引当金	0	0.0%	0	0.0%	0
その他	945	8.5%	907	8.5%	△37
<b>純資産</b>	5,061	45.4%	4,739	44.3%	△321
株主資本	5,057	45.3%	4,733	44.2%	△324
その他包括利益累計額	1	0.0%	3	0.0%	2
新株予約権	2	0.0%	2	0.0%	0
<b>負債純資産合計</b>	11,159	100.0%	10,702	100.0%	△457

## 主な資産の増減

- ・流動資産: 現預金の減少、商品在庫の増加
- ・無形固定資産: ポイントシステム導入等によるソフトウェア資産の増加

## 主な負債増減

- ・流動負債: 買掛金が増加
- ・固定負債: 長期借入金返済による減少

## 主な純資産の増減

- ・株主資本: 四半期純損失2億5千8百万円の計上、配当金支払い6千5百万円による利益剰余金の減少

# 当期の取り組みと 2015年2月期 業績予想

# 当期に取り組むテーマ

収益力・成長力の基盤強化と、コスト改革を組み合わせた強固な土台作り。  
構築した強固な土台作りの上で、各種施策を実施。

古本事業の再構築  
(蓄積したノウハウの再活用)

メディアコンプレックス再構築  
(新規商材の導入・育成)

地域商圈の活性化  
(出店やECによる商圈創出)

改革・  
強化策

売場改革

本部改革

ローコスト経営

次の成長に  
向けた  
揺るぎない土台

当社の経営の根幹をなす基盤

収益力の基盤

成長力の基盤

成長力の基盤

古本事業

メディアコンプレックス

商圈拡大

# 収益力の基盤 古本事業の再構築

再構築に向けた施策を開始したことにより、古本事業の売上高が着実に変化

長期的に低下傾向にあった古本売上高が、施策の実施により下げ止まり。単月では前年同月比100%を超えるようになった。

2015年2月期

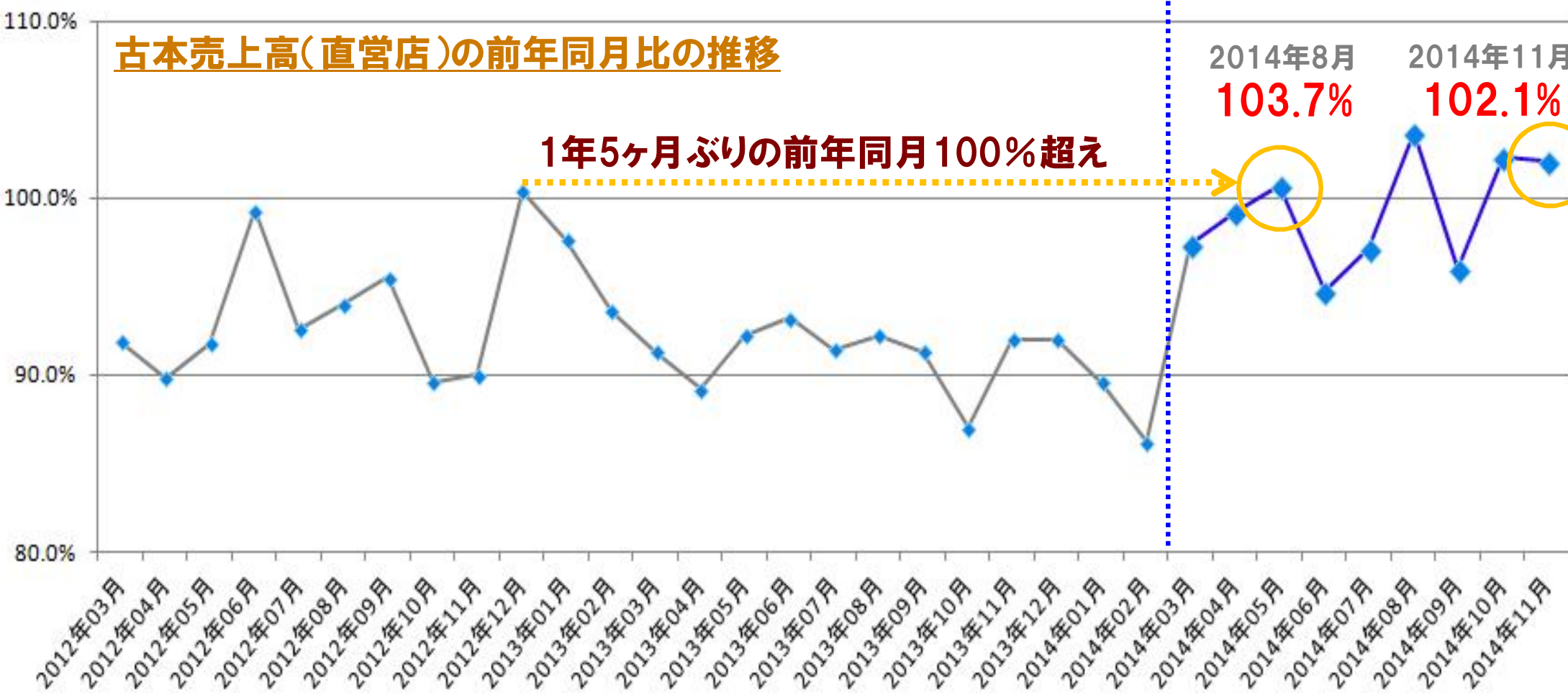


古本売上高(直営店)の前年同月比の推移

1年5ヶ月ぶりの前年同月100%超え

2014年8月  
103.7%

2014年11月  
102.1%



## ○ トレーディングカードの拡大 (トレカパーク開設)

トレーディングカードを、本・ゲームに続く第3の柱とすべく、当期も引き続き注力

### ● 店舗の状況

	2014/2末		2014/11末
導入店舗	62店舗	➡	92店舗
専門店	2店舗	➡	7店舗



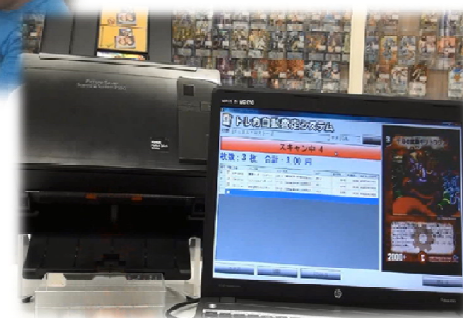
### ● 売上高の状況

2015/2期3Q累計 トレーディングカード売上高

新品 前年同期比 **145.6%**

中古 前年同期比 **166.2%**

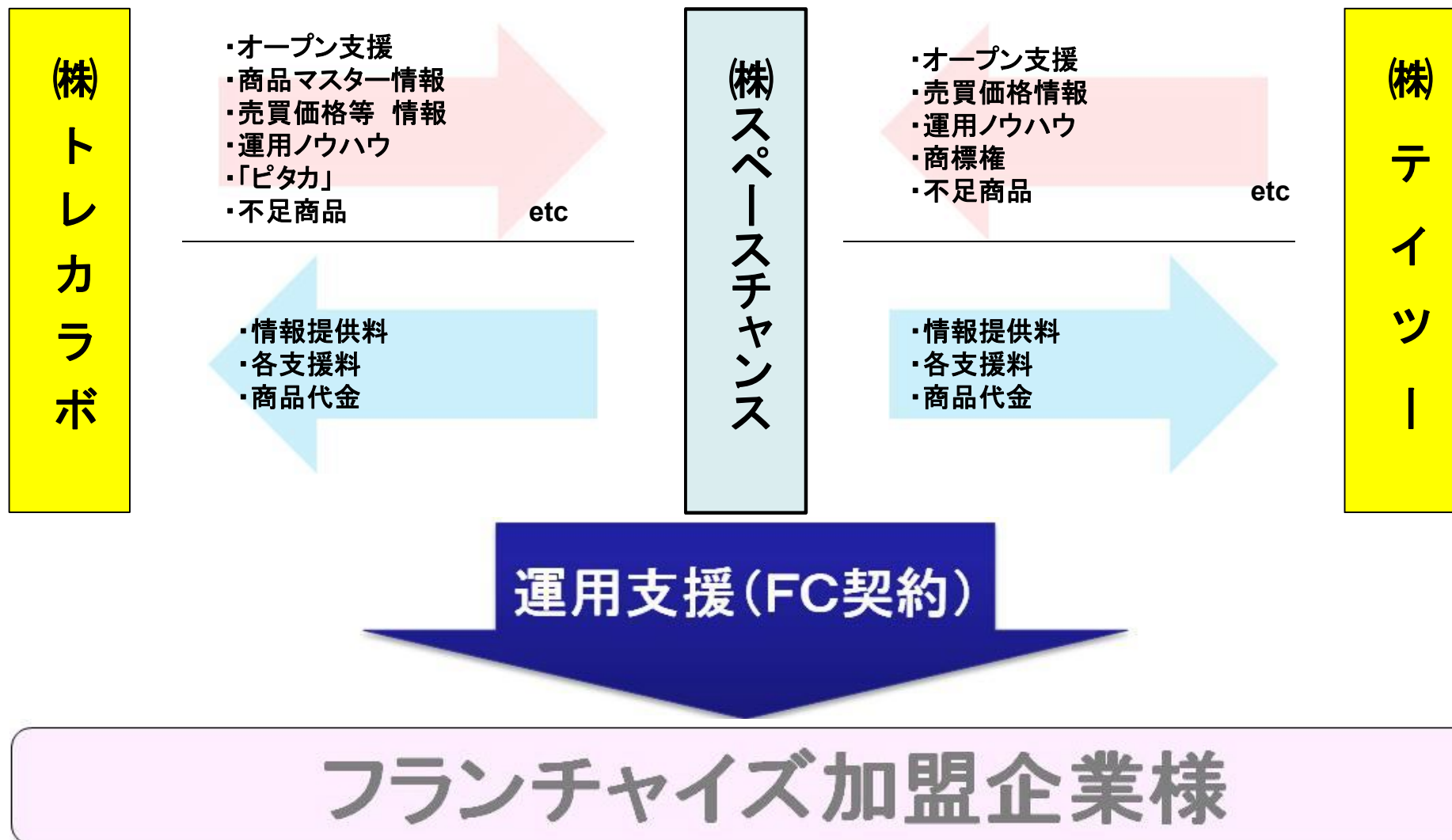
さらに、今後の多店舗展開を目指す上での障壁となるオペレーションの煩雑さを解消する手段として、各店に「トレカ自動読取査定機」を導入





## ○トレカ事業の拡大を目指して「(株)スペースチャンス」に出資

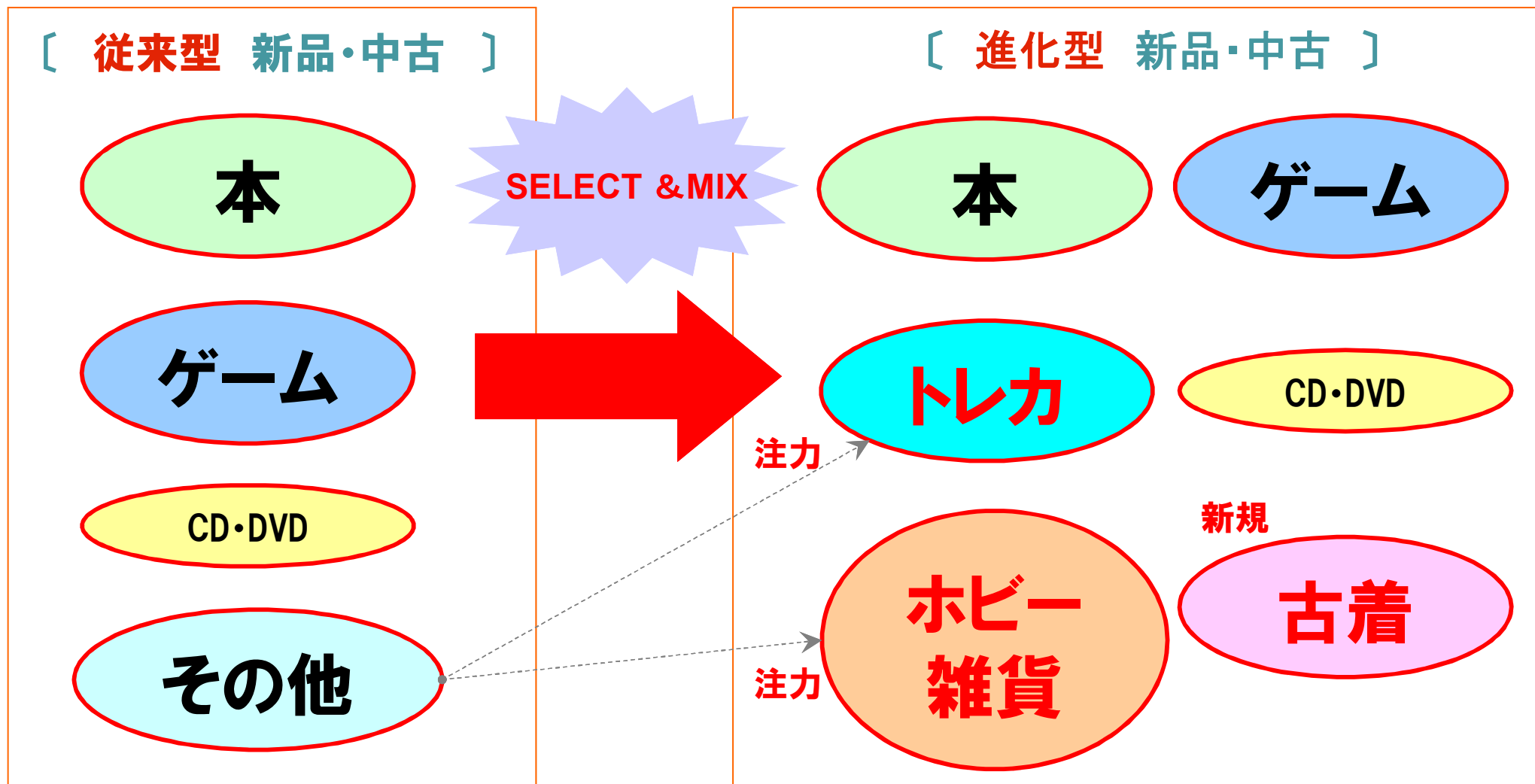
### フランチャイズ事業体制(スキーム概要)



# 成長力の基盤 ~メディアコンプレックスの再構築

集客と購買意欲を高める専門特化した商材による売り場創り

新品と中古を同時に扱う商材の多様化と、地域の顧客志向にあった商品構成の店創り



# 成長力の基盤 ～メディアコンプレックスの再構築

## ○既存店舗のテコ入れ、即効性のある収益拡大策を展開【SELECT&MIX】

100%子会社として(株)モ・ジールの設立し、新たに中古衣料、服飾雑貨等の売買を開始。「MO-ZEAL湘南台店」をオープン。(10月25日)

川口伊刈店の改装に際して、新たにホビー等を導入し、「古本市場コレクターズ川口伊刈店」として、リニューアルオープン。(12月6日)

SELECT & MIX



古着

IN

商材の  
入れ替え

OUT

CD・DVD



ホビー  
雑貨

IN

商材の  
追加

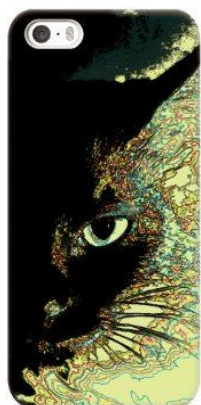


新規商材導入による店舗の活性化、収益性向上！  
既存資源の有効活用によるコスト圧縮と出店リードタイムの短縮！

# 成長力の基盤 ~ 商圈創出

## 独自商材の導入によるEC販売の拡大

前期に投入した当社オリジナルスマートフォン用ケースが伸張



オリジナルスマートフォン用ケース  
黒猫シリーズ



オリジナルスマートフォン用ケース  
ときめきレストラン☆☆☆シリーズ



オリジナルスマートフォン用ケース  
艦隊シリーズ



新商品の  
継続投入

## 併せてスマートフォンサイトを刷新



アクセス数  
増加

その他...

店舗に導入する新規商材の  
販売も計画

# 成長力の**基盤**強化とコスト改革

## 戦略目標達成のための業務アライアンスの継続検討 (主な狙い)

### ● **メディアコンプレックス再構築…新規商材の育成**

- 新規商材の育成における注力商材の補完
- 商品管理の根幹をなすPOS及び商品マスタの開発・メンテナンス等のシステム補完

→前述の「古本市場コレクターズ川口伊刈店」への新商材(ホビー等)導入

### ● **商圈創出…リアルとECの拡大～融合**

- 買取に強いリアル店舗と販売が拡大しているEC双方の拡張
- リアル店舗とECの融合オペレーションの構築(積極買取～販路確保)

### ● **コスト改革…組織・固定費の構造改革**

- 上記具体化に伴うシステム・物流領域における開発メンテナンス費用の低減
- 組織・要員の補完による人件費低減

# 成長力の基盤強化とコスト改革 ～カード事業の進捗

## ○新ポイントカード・システムの導入（4月22日）

プリペイドカード事業と連動させることで、今までにない当社独自のポイントシステム、サービス提供へ！

ポイントを「貯める」「使う」機能に加えて、「利便性」と「安全性」というサービスも提供

Visaプリペイドカード付、Visaプリペイド機能なしの2種類を提供



Visaプリペイドカード付



Visaプリペイド機能なし

## ○買取代金のプリペイドカードへの直接チャージサービス開始（8月11日）

## ○ポイントエクステンジサービス開始（10月1日）

## ○ポイントバックサービス開始（12月1日）

『TAY-TWO CARD』のご利用金額200円につき、  
テイツーポイント1ポイントを付与。

■Visaプリペイド『TAY TWO CARD』のポイントサービス一覧

	カード種別	プリペイドプレミアサービス 全世界共通 VISA加盟店	通常サービス テイツーグループ店舗のみ
テイツー会員証 (一般会員)	テイツーカード 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ポイントバックサービス プリカ利用金額200円毎に1P</li> <li>■ポイントエクステンジサービス テイツーポイント500P毎に250円としてチャージ金へ交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ポイント付与(一般会員)※ 購入・買取金額の1%</li> <li>■ポイント利用 1P=1円として利用</li> </ul>
	テイツーポイントカード 	-	
テイツー会員証 (VIP会員)	テイツーカード 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ポイントバックサービス プリカ利用金額200円毎に1P</li> <li>■ポイントエクステンジサービス テイツーポイント500P毎に250円としてチャージ金へ交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ポイント付与(VIP会員)※ 購入・買取金額の3%</li> <li>■ポイント利用 1P=1円として利用</li> </ul>
	テイツーポイントカード 	-	

※ポイント付与率は売買品によって変動いたします。

# 2015年2月期 業績予想(通期)

10月15日付開示からの業績予想の修正はございません。

## ■連結業績予想

(単位:百万円)	2014年2月期 実績	2015年2月期 予想
売上高	31,393	30,800
営業利益	250	210
経常利益	232	210
当期純利益	△193	50
1株当たり当期 純利益	△3円80銭/株	0円99銭/株

## ■個別業績予想

(単位:百万円)	2014年2月期 実績	2015年2月期 予想
売上高	31,390	30,780
経常利益	307	300
当期純利益	△131	140

下半期からは

- 利益率が高く、価格コントロール可能な中古商材の拡大
- 市場が安定しているトレカへの継続投資・出店
- スクラップ&ビルドと新規商材専門店や新エリアへの進出
- 独自商材の導入によるEC販売の拡大

- ローコストオペレーション化推進
- トレカ収益性向上の為の商品管理体制再構築
- 新型店舗の展開開始
- 新規商材の育成…業務アライアンス具体化



# 2015年2月期 配当予想

## ■中間実績と、期末・通期の配当予想について

当社は配当に関して、配当性向25%以上を目処として業績に応じた配当を安定的に実施することを基本方針としております。

(単位:円)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
配当金	—	0.50	—	0.50	1.00
前期実績 (2014年2月期)	—	0.80	—	0.80	1.60

(注)当社は、平成25年4月15日開催の取締役会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。

## ■配当性向の実績と計画

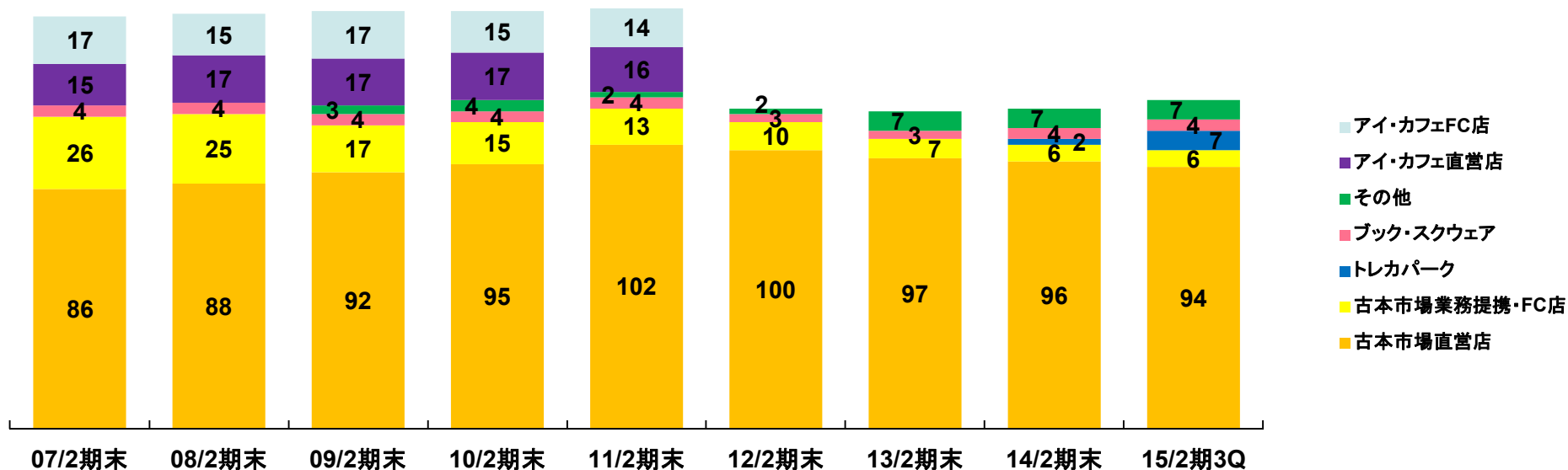
	第21期(実績)	第22期(実績)	第23期(実績)	第24期(実績)	第25期(予想)
	2010/3—2011/2	2011/3—2012/2	2012/3—2013/2	2013/3—2014/2	2014/3—2015/2
当期純利益	387百万円	△19百万円	244百万円	△193百万円	50百万円
配当金	134百万円	113百万円	113百万円	80百万円	50百万円
配当性向	34.7%	—	46.4%	—	100.0%

(注)22期は個別当期純利益及び個別配当性向



# 参考資料

# 〔ご参考〕2015年2月期 第3四半期 店舗の状況



	2014/2期	2015/2期 3Q			増減数
	期末	出店	退店	期末	
古本市場直営店	96(1)	—	2	94(1)	△2
古本市場業務提携・FC店	6	—	—	6	—
トレカパーク	2	5	—	7	5
ブック・スクウェア	4(1)	—	—	4(1)	—
3Bee	3(3)	—	1	2(2)	△1
MO-ZEAL	—	1	—	1(1)	1
TSUTAYA(単独店)	2	—	—	2	—
Family Mart	2	—	—	2	—
<b>合計</b>	<b>115(5)</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>118(5)</b>	<b>3</b>

※カッコ内はTSUTAYA併設店となります。

# 会社概要

社名	株式会社テイツー（英訳名 TAY TWO CO.,LTD.）
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日：JASDAQ
本社	岡山県岡山市北区今村650番111
東京本部	東京都品川区西五反田7-1-1住友五反田ビル5F、6F
代表者	代表取締役社長 寺田 勝宏
事業内容	1.古本、家庭用ゲームソフト・ハード、トレーディングカード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取及びビデオレンタル業務、コンビニエンスストア「Family Mart」の運営 2.インターネットサイト「フルイチオンライン」の運営
従業員数	正社員 330人、パート・アルバイト 1,252人 計1,582人（2014年11月末現在）
資本金	1,165百万円（2014年8月末現在）
発行済株式数	52,640,000株：1単元100株（2014年8月末現在）
株主数	6,616名（2014年8月末現在）

# 満足を創る

本資料は2015年2月期第3四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2015年1月14日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口：社長室

TEL03-5719-4775 FAX03-5719-4583

E-mail: [ir@tay2.co.jp](mailto:ir@tay2.co.jp)

URL: <http://www.tay2.co.jp>